

# 新地町における女性職員の活躍の 推進に関する特定事業主行動計画

平成28年3月

新 地 町

## I 総論

### (1) 目的

新地町における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画（以下「本計画」という。）は、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号。以下「法」という。）法第15条に基づき、新地町長、新地町議会議長、新地町選挙管理委員会、新地町代表監査委員、新地町農業委員会、新地町教育委員会が策定する特定事業主行動計画である。

### (2) 計画期間

本計画の期間は、平成28年度から平成32年度までの5年間とする。

### (3) 女性職員の活躍の推進に向けた体制整備等

本町では、組織全体で継続的に女性職員の活躍を推進するため、総務課が主管となり、議会事務局、農業委員会事務局、教育委員会事務局との連携のもと、本計画の策定・変更、本計画に基づく取組の実施状況・数値目標の達成状況の点検・評価等について協議を行うこととしている。

## Ⅱ 具体的な行動内容と実施時期及び数値目標

### (1) 妊娠中及び出産後における配慮

- ア 母性保護及び母性健康管理の観点から設けられている特別休暇等の制度について周知を図り、取得を促進する。
- イ 出産費用の給付等の経済的支援措置について周知を行う。
- ウ 妊娠中及び出産後の職員の健康や安全に配慮した、事務分担に努める。
- エ 妊娠中及び出産後の職員に対しては、本人の希望に応じ、超過勤務を原則として命じないこととする。

### (2) 子供の出生前、出生時における父親の休暇等の取得の促進

- ア 子供の出生前、出生時における父親の特別休暇及び育児休業等について周知し、年次有給休暇を含めたこれらの休暇等の取得を促進する。
- イ 男性職員の育児のための特別休暇を取得するよう周知する。

### (3) 育児休業等を取得しやすい環境の整備

- ア 育児休業等に関する資料を配付し、制度の周知を図るとともに、特に男性職員に対しては、短期間であっても育児休業が取得可能であること等に關して十分に周知し育児休業等の取得促進を図る。
- イ 育児休業及び部分休業を取得しやすい雰囲気醸成するため育児休業及び部分休業の取得の申し出があった場合当該所属において業務分担の見直しを行う。
- ウ 育児休業等を取得した職員の円滑な職場復帰の支援のため所属部署において、育児休業中の職員に対して休業期間中の必要な情報の送付等を行う等円滑な職場復帰を支援する。
- エ 産休産後休暇及び育児休業を取得している職員の代替要員としての、産休・育休代替非常勤嘱託員の円滑な配置を図る。

◆目標 以上のような取り組みを通じて、育児休業等の取得率を、平成26年の男性0%、女性100%を、平成32年度末までに男性10%以上、女性100%とする。

#### (4) 超過勤務の縮減

ア 小学校就学始期に達するまでの子供のいる職員の深夜勤務及び超過勤務を制限する制度について周知を図る。

(育児・介護休業法第17条の規定により1カ月24時間、1年150時間)

イ 定時退庁日(ノー残業デー)を設け、庁内放送等による促進喚起を図るとともに、管理職等による定時退庁の励行を行い、定時以降の会議や打ち合わせを控える等、職員が定時退庁しやすい環境づくりに努める。

ウ 定例・恒常的業務にかかる事務処理マニュアル化を図り、事務の簡素合理化を推進する。

#### (5) 休暇の取得の促進

ア 管理職等は、安心して職員が年次休暇の取得ができるよう、事務処理において相互応援ができる体制を整備する。

イ 子どもの予防接種実施日や授業参観日、職員やその家族の誕生日・結婚記念日等の家族の記念日における年次休暇の取得促進を図る。

ウ 週休日と隣接した勤務日に年次休暇を取得し、連続した休暇の取得促進を図る。

エ 国民の祝日や夏期休暇と合わせた年次休暇の取得促進を図る。

オ ゴールデンウィークやお盆等においては、行事や会議を自粛する。

カ 子どもの看護休暇を周知するとともに、その取得を希望する職員に対して100%取得できる雰囲気醸成を図る。

キ 年次休暇を利用しての、地域へのボランティア活動を行いやすい雰囲気醸成を図る。

◆目標 以上のような取り組みを通じて、平成32年度における職員1人あたりの年次休暇の取得を、27年度対比10%増加させる。

### Ⅲ その他、女性職員の活躍を推進するための取り組み

ア 子どもを対象とした職場見学会等の申込みに対して積極的に対応する。

イ 保育所や幼稚園、小学校等において実施する交通安全教室等については、積極的な支援を行う。

ウ 子どもを連れた町民が利用しやすい庁舎とするため、庁内におけるバリアフリーの取り組みを推進する。